

# 2022 五並中学校 グランドデザイン

教育目標「豊かな心の生徒」

深く考え、自ら学ぶ生徒

<目指す生徒像>

思いやりの心を持ち、助け合う生徒

気力をもって、やりとげる生徒

<学校経営方針>

- ・「学ぶ楽しさ」を実感させ、自己表現力を基盤にした確かな学力を育成
- ・一人一人が輝き、活気あふれる学校、温かさやぬくもりのある居心地のよい集団づくり
- ・地域・保護者が通わせたいと思える信頼される学校
- ・教育公務員としての高い倫理観と責任感を持ち、チームとしての組織力を強化する

## 学習指導

～「学ぶ楽しさ」を実感し、自己表現力を基盤とした確かな学力の育成～

- ・学習形態や課題設定の工夫により、関わり合いの深化を図り、表現する力・よく聴く力・まとめる力・書く力を育成する。
- ・実態にあった課題を設定し、目的意識をもって主体的に、真剣に取り組む態度を育成する
- ・学習規律の確立（2分前着席・大きな声で返事、発言）
- ・基礎学力の定着（教科コンクールの実施）
- ・タブレット端末を用いた個に応じた学習の充実

## 本年度の各分野の重点努力目標

### 生徒指導

- ① 思いやりのある温かい人間関係の築ける生徒の育成
  - ・「誕生日カレンダー」「ありがとうカード」「いいところ探し」など温かい言葉が飛び交う活動を計画的に実施する。
- ② 自ら判断し「み・そ・あ・じ」を意識した生活ができる生徒の育成

### 生活サポート

- ・日々の指導記録
- ・不適応者の早期発見
- ・担任を中心としたチーム支援
- ・生徒の多面的理解

## 特別活動

- ① 生徒主体の全校集会・委員会・行事の活性化
  - ・リーダー層の育成と生徒の企画力・運営力を高める
  - ・行事や全校集会では、縦割り班や実行委員が活躍できる場を設定し、充実感や達成感を味わわせる。
  - ・行事後の振り返りにより、互いの個性を認め合い、活気ある五並中にしていこうという意識を高める
  - ・本年度の生徒会テーマ「五並座」を意識させることで各行事等のねらいを明確にする。
- ② 歌の活性化
  - ・帰りの会では「全校一斉の歌の時間」を設ける。
  - ・「歌声の核」となる「弾丸シンガーズ」を発足する。

## 総合的な学習

～わくわく・どきどきする総合的な学習の時間～  
○五並だからこそできる魅力ある単元計画とカリキュラムマネジメント

- ・テーマに基づいた体験的な学習を取り入れる。
- ・「SDGs カレンダー」を作成し、総合的な学習と教科・領域を関連させた横断的な学習を推進する。
- ・全体発表の場を12月の全校集会で設け、学年ごとに発表することで、表現力・発信力を養う。

## 道徳指導

<各教科・特別活動・総合的な学習などの全教育活動を通じた計画的、系統的な指導>  
\*生徒が「自ら考えたくなる・実践したくなる」道徳の授業づくり  
\*互いに認め合い、自他の命を大切にすることを育む授業づくり  
\*よりよい授業に向けての授業の相互参観・板書計画研修  
\*授業時間数の確保と22の内容項目の確実な実践

## 現職研修

主体的・対話的な深い学びをする生徒の育成  
～高め合い、支え合う生徒集団づくりを通して～

- ① 学ぶ楽しさの実感と自己表現力の育成のために
  - ・「問題解決的な授業」を視点とした授業構想
  - ・よりよい「問い返し」や「切り返し」の追究
  - ・授業研究会（英語・数学・美術）
  - ・「五並トーク」や道徳授業の相互参観
- ② 安全で安心な元気な学校づくりのために
  - ・学校危機管理研修、不祥事防止研修：教頭
  - ・心肺蘇生研修、食物アレルギー研修：養護教諭
  - ・ネットモラル研修：生徒指導主事
  - ・今日的課題（入試制度・監査）：進路指導主事・事務主事

## 《 合い言葉「い・な・み」の実践 》

「い」 いつもにこにこ 明るいあいさつ  
「な」 何でも挑戦 チャレンジ精神  
「み」 みんなで力を合わせ きれいな学校

### ●清掃指導 ～無言清掃の励行～

- ・自分の手できれいな環境を作り出し、維持していこうという態度の育成
- ・集団の一員として自分の役割や行動の仕方について考え、適切に行動する

### ●給食指導

- ・「食」の重要性や正しい知識を身につけ、健康的な食生活を実践する力の育成
- ・「食」への感謝と思いやりの心で、準備や片づけ、当番活動ができる

### ●図書館・読書指導「つなぐ、ひろがる図書館」

- ・読書活動の推進、学習活動の支援

### ●進路指導

- ・3年間を見通した全体計画のもと、各学年の目標を明確化
- ・高校卒業後の見通しを立てた進路指導

### ●特別支援教育

- ・就労と自立ができる人間の育成

## 部活動 ～人をつくる～

- ・自己の個性や能力を発見し、その伸長を図る
- ・人間的なふれ合いや切磋琢磨を通して、自主性、自発的態度や習慣及び責任感を養い、礼節・協調性を伸ばし、豊かな人間性と社会性の涵養を図る
- ・チームとしての所属感や連帯感を身につけ、愛校心を育てる

※五並中生であること(あったこと)に揺るぎない自信と誇りを生涯にわたってもつことができる

## 家庭・地域との連携

- 保護者、校区自治会、学校評議員、校区健全育成会との情報の共有化
- 登下校巡視・見守りの依頼
- 校外教育活動の協力依頼

## 校区の小中学校との連携

- 学校間の情報の共有
- 小中の授業研究会に相互参観
- 小中音楽交流会の実施

## 保護者の願い

- 主体的な学習、学力の向上
- 規律ある学校生活
- 登下校・学校生活の安心安全

## 開かれた学校づくり

- 積極的な情報発信（五並中だより、学年だより、ホームページ等）
- 授業・行事の公開
- 安心安全な環境ときれいな環境づくり

Inami J. H. School

